

令和7年度
事業計画書



令和7年4月1日
社会福祉法人カリタスの園

令和 7 年度社会福祉法人カリタスの園 事業計画書

法人の基本理念

社会福祉法人カリタスの園は、「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」（マタイ 25：40）

とのキリスト・イエスの「御言葉（みことば）」に基づき、カリタス（愛・やさしさ・あたたかさ）の実践により、一人ひとりが大切にされる社会を実現するために創設された。職員は相互にその主旨を日々生きることにより、人格の円熟と専門的技術の向上を目指しつつ、利用者の適切なニーズに応えるため、明るい生活へのサービス支援を提供し、ゆだねられた業務に励まなければならない。

1. 法人運営と経営及び組織力の強化

「法人の基本理念であるカリタス（愛・やさしさ・あたたかさ）の実践により、一人ひとりがかけがえのない存在として認めあい、人権擁護の向上に励みます。」

理念に基づき、施設のヴィジョン・ミッションを年間活動計画に取り入れて事業を運営する。令和 7 年度各事業所の事業計画書に記載のとおり。

会計監査人の設置が義務化され、毎年内部統制の整備・運用について確認が行われている。令和 7 年度も継続する。拠点の事務担当者として直接ヒアリングを実施し、会計監査人と連携して施設の財務状況の把握やミスや事故が起こりにくい体制を目指す。

少子高齢化社会の中、社会情勢に対応した給与体系の見直しを行い、令和 7 年 4 月から実施する。見直し目的は次の 3 点。①社会情勢に対応した賃上げ ②最低賃金への対応 ③若年層の定着（離職防止）。ポイント①は社会情勢を背景として人事院勧告の昇給等を考慮した昇給。ポイント②と③は等級の低い職員を優先とした形。採用困難が続く中、人材確保と定着の観点から、また、定年後もこれまでの経験を活かして働く人材が必要であるため、嘱託職員も含め、俸給表の見直しを実施する。

令和 6 年 4 月に児童福祉法の改正により、児童等に対する家庭及び養育環境の支援が強化された。その 1 つに「児童自立生活援助事業」がある。天使育児園は、北九州市より「児童自立生活援助事業」の申請が下り、令和 7 年 3 月から受け入れが可能となった。東京都からもこの事業を第二種社会福祉事業として認可、令和 7 年度は該当する児童に対して本事業をすることとなる。事業の内容は「満 20 歳以上の措置解除者等が大学の学生であることや、やむを得ない事情により児童自立生活援助の実施が必要であると都道府県知事が認めたものが対象となる。年齢制限の撤廃により、入所し

ている児童に対して自立に向けた準備から社会生活スタートまでを個々の状況に応じて支援できるようになるため、職員にとってもこれまで以上に充実したケアをすることが出来る。

2. 職員採用と育成および定着

- ・法人内の研修会の充実に取り組む。業種の代表で構成されている研修委員を中心に、法人の理念にもとづいたテーマで研修会を実施する。

- ・新任職員研修会は令和7年度も研修委員を中心に、事業発祥の地宮崎市で開催する。歴史資料館や施設見学をとおしてカリタスの園の起こりを知る。

- ・職員研修会は、施設の取組み発表が終了したため、カリタスの園の創立者が日本に来て 100 周年を記念する年として、創立者や創立の理念について学ぶ機会とする。同じ理念で働く他施設の仲間との交流を大切にしながら、人材の育成、定着に繋げていく。

- ・施設長研修会を継続する。児童福祉法の改正により児童福祉施策を推進するために児童の権利の養護が図られる。人権擁護、危機管理、労務管理など必要に応じて研修会を企画し、また相談窓口を設けるなど体制をつくる。施設長として、福祉施設経営に必要な財務に関する基礎知識や、会計責任者としての役割を果たすため学びを続ける。

- ・総主任、主任研修会は1年見送ったため、令和7年度は宮崎での開催を予定している。事業所のヴィジョンの取り組みについて施設発表を行い共有し学びを深める。

- ・乳児・児童・高齢・保育所の業種別研修を開催する。業種間の貴重な交流の場として各自治体の通知の理解を深め、変化する社会の動きに対応できるようお互い学びを深めていく。

3. 施設整備と中長期計画

- ・乳児院、児童福祉施設は、家庭的養育、小規模化、多機能化の実現に向けて取り組む。天使育児園では計画していた園内小規模施設（テレジアホーム）が令和7年2月に新築落成し、2つのホームが令和7年4月より開始することができる。安心・安全な環境で子ども達の最善の利益を優先した生活を営む。今後も家庭的な環境に近づけるよう小規模化を進め、職員配置を整えていく。

事業所は年々老朽化が進み、改修工事を行いながら建物管理を行っている。小百合の寮はリフォームを計画している。白百合の寮は長期計画として建て替えを予定している。つぼみの寮は続けて建設のための資金を積み立てていく。

- ・高齢者施設は措置入所が停滞しているので、ショート利用、特定利用者の契約、契約入所者を積極的に進めていく。

- ・保育所は、教育・保育の無償化が全面的に実施され、待機児童の解消はほぼ達成さ

れた。少子化のため保育需要の減少が増え定員割れが続き、事業の経営に困難を抱えている保育所がある。令和7年度はかおり保育園が定員を減らす。

こども家庭庁が発足し、「こども誰でも通園制度」が創設された。令和7年度には、こども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業として制度化し、実施自治体の増加を図った上で、令和8年度から子ども・子育て支援法に基づく新たな給付として全国の自治体において「こども誰でも通園制度を」実施することとしている。この事業の目的は、全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形で支援を強化するためとなっている。令和8年度の本格実施に向けた今後の検討会に関心を持ち、地域の子育て支援に貢献できるようにしていく。さらに保育園で定員割れが続いているので、認定こども園への移行が出来ないか模索する。

施設整備のための借入金の償還は次年度も計画とおり進めていく。

各施設の施設整備については、令和7年度の施設整備等一覧別紙1を参照

4. 地域との連携

毎年地域の情報を収集して地域の方々との交流ができる取組内容を検討し計画する。ショートステイ事業は、乳児院、児童養護施設、高齢者施設で地域への貢献事業の一環として今後も継続していく。

聖ヨゼフ寮では、今後も契約入所を継続し、生活が困難な低所得者の高齢者に対する地域における受け皿としての機能を継続する。

松の寮は、生計困難者に対する相談支援事業「みやざき安心セーフティネット事業」を、より地域と連携しながら事業を進めていく。

各事業所では避難確保計画と感染症対策を兼ねた事業継続計画（BCP）の未策定の事業所は策定を促し、実施訓練を行うことで緊急に対応できる体制をつくる。

各事業所の地域における公益的な取組については別紙2を参照。

5. 令和7年度評議員会、理事会開催

評議員会・理事会		
会議名	開催日	開催場所
決算理事会	令和7年 6月 6日（金）	法人本部
定時評議員会	令和7年 6月 21日（土）	〃
理事会（理事長選定）	令和7年 6月 21日（土）	〃
理事会	令和7年 12月 20日（土）	〃
理事会	令和8年 3月 21日（土）	〃

6. 会計監査、内部監査、委員会、研修会予定

名称	開催日程	開催場所
会計監査人による監査	年間を通して実施	本部、拠点 Web
内部監査	年間を通して実施	拠点 Web
委員会	研修委員会	Web、本部、拠点
法人内研修会	職員研修会 年 1 回	東京
	新任職員研修会 年 1 回	宮崎
	施設長研修会 年 2 回	宮崎
	事務員研修会 年 2 回	東京 宮崎
	業種別研修会 必要に応じて	拠点

7. 工事及び物品購入その他

名称	金額	備考
複合機入替	1,200,000 円	
パソコン入替	200,000 円	

本部・乳児院・児童養護施設・高齢者施設

別紙1

令和7年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.1

施設名	施設整備	備品	財源
本部		複合機入替 パソコン入替	
東京つぼみの寮		電話機交換 業務用大型洗濯機	措置費
宮崎つぼみの寮	2階ピアノ室他遮断・断熱フィルム貼工事 屋外掲示板	ノートパソコン 5台 人材紹介料(3~4件) 第三者評価受審費用	措置費
小百合の寮	事務所改修工事 1階東側寮舎改修工事	新事務所設置物品購入 1階東側寮舎物品購入 ボーイズタウン訪問視察研修費用 第三者評価受審 COMMONSENSEペアレンティング ライセンス等費用	施設設備等 積立資産取崩充当 措置費 一部東京都補助 金充当
竹の寮	幼児室畳敷込み 各ホーム及び2F通路壁クロス張替 2F通路及び階段床シート張替 園庭防球ネット設置工事 吉村グラウンドフェンス改修工事 スチームコンベクションオープン 厨房エアコン取替工事	芝刈り機 冷蔵庫 2台 空気清浄機 6台 各ホーム換気扇 30台	措置費 施設整備等 積立資産取崩充当
白百合の寮		高圧コンデンサ 軽自動車	措置費
天使育児園	園内小規模施設Wi-Fi構築工事 防犯カメラ更新工事 本館浴室改修工事	本館食堂給茶機 園内小規模施設用パソコン① 園内小規模施設用パソコン② 自動車	措置費
松の寮	ケース記録のシステムの入替え 浴室床張り替え工事		措置費 施設整備等 積立 資産取崩一部充当
紅葉寮	防災用自家発電装置設置工事	包丁・まな板殺菌庫 デスクトップパソコン	措置費
聖ヨゼフ寮	2.8KVA防音型インバーター発電機 0.9KVA防音型インバーター発電機		施設整備等 積立資産取崩充当
ケアハウスか おり			

保育所

令和7年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.2

施 設 名	施 設 整 備	備 品	財 源 等
宮崎 トンボスコ保育園	1・2階教室網戸張替・家具補修工事		委託費
	玄関ホール、図書室、 1・2階教室一部壁クロス張替工事		
松本 トンボスコ保育園	総合遊具修繕・塗装	製氷機入替(調乳室)	委託費
	空調機更新工事(4歳児クラス)		
かおり保育園	小荷物専用昇降機修繕		東京都施設整備 等積立資産取崩 充当
	2階・3階LED照明器具交換 取付工事		
聖アンナの園	園庭遊具修理(一部)		委託費
めぐみの聖母 保育園	テラス手足洗い場塗装(5基)	パソコン一式(事務室用)	委託費
	厨房清掃(排気フード洗浄他)		
笠利聖母保育園	厨房 排水場工事		委託費
	砂場 ネット工事		
	別館テラス樋工事		
聖心保育園	玄関天井雨漏り修理及び ペンキ塗り替え工事	電話機交換	委託費

令和7年度 地域における公益的な取組

別紙2

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
乳児院 つぼみの寮 (東京)	保育養成校実習受け入れ	実習生の受け入れによる福祉人材育成	養育室
	地域子育て相談支援	子育て相談・電話連絡	家庭支援専門職
	カリタスふれあいフェスタ	退所児童・職員・地域との交流支援	園庭・駐車場
	寄付型自動販売機の設置	小児がんの子どもたちへの寄付支援	敷地内
	つぼみサロン	里親子の交流・アフター支援	コミュニティ広場
乳児院 つぼみの寮 (宮崎)	なかよしタイム	無料・または低額による親子サロン育児相談	地域交流スペース
	ひまわり広場	親子の遊びスペース（室内）の無料開放	地域交流スペース
	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	各部屋
	夕涼み会（青葉地区と合同共催）	町内会と合同にて夕涼み会	カリタスの園
	子育て応援フェスティバル	フェスティバル（県主催）への参加・協力	宮交シティ
児童養護施設 小百合の寮	実習生の受け入れ	年間 45 名の実習生の受け入れによる福祉人材の育成	各ホーム
	車いすの貸出	杉並社協より 1 台預かり無料貸出事業の実施	杉並区
	CSP 親講座	子育て支援として保護者に CSP 幼児版講座提供	親子訓練室
児童養護施設 竹の寮	実習生の受け入れ	実習や研修生などの受け入れによる人材の育成	各ホーム
	里親登録実習の受け入れ	里親登録のための実習受け入れ	各ホーム
	里親サロン	地域の里親さんを施設に招き情報交換会、子育てに関する助言	ホールまたはファミリールーム
	竹の寮卒園生への支援	かおり友の会竹の寮支部の開催 各種相談・訪問・見守り	ホール及び面会室
	夕涼み会	地域の方を施設に招き、盆踊り、花火大会 模擬店等で地域交流	園庭
	オレンジリボン	オレンジリボンをたすきに仕立て、リレーしながら走ることにより、子ども虐待防止への県民の関心を高める	宮崎県沿線
	歩こう会	地域の子供たちと共に、竹の寮から臨海公園まで 7 km を歩き、到着後ゲームなどをして交流を深める	臨海公園
児童養護施設 白百合の寮	実習生受入れ・里親希望者への実習受入れ	実習や研修生などの受け入れによる福祉人材の育成 実習生⇒年間 8 名程度 里親実習⇒年間 10 名程度	本園
	園主催行事に地域の方々を招待する	サマーフェスティバル バザー	本園
	奄美市要保護対策協議会 龍郷町要保護対策協議会	責任者会⇒年 1～2 回 実務者会議⇒年 2～3 回	奄美市役所 龍郷町役場
	外部ケース会議	家庭支援・主任・担当者が各種ケース会議（奄美市主催の保護者の担当者等）に参加	奄美市役所 龍郷町役場

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
		し実情説明・協議・対策を話し合う	関係機関
	里親制度促進事業	① 児童相談所の担当職員と共に各市町村（離島も含む）へ出張説明会 ② 福祉大会や市の行事にてチラシの配布 ③ 特設ブース設置・説明 ④ 里親認定会議の役員 ⑤ 里親サロン開催 ⑥ レスパイト事業 ⑦ 里親家庭訪問指導	内容によって 開催場所が違う
	施設退所者への支援	① 施設退所後の資格取得支援（手続きと一緒に寄り添う）各種サポート支援者との継続的なケース会議・連絡相談 ② 各種学校卒業までの様々な生活・相談支援 ③ 生活・仕事に関する相談・自立支援（必要なら生活費支援）	本園
	奄美市ショートステイ事業 龍郷町ショートステイ事業	奄美市のショートステイ受け入れ 龍郷町のショートステイ受け入れ	奄美市 龍郷町
	AED の設置	施設に AED を設置し地域の方にも利用してもらう	本園
児童養護施設 天使育児園	実習生・ボランティアの受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	各クラス
	施設退所者の継続的支援	要支援者に対する相談支援	本園または訪問先 もしくは関係機関
	地域交流バザー	地域住民向けのバザー開催	本園
	子ども会行事	北九州市、門司区の子ども会連合会の行事参加	子ども会指定場所 小倉城等
	里親登録実習の受け入れ	里親登録ための実習受け入れ	各クラス
	外部ケース協議参加	各種ケース協議に参加し支援を検討	市役所・区役所 子ども総合センター
	ショートステイ トワイライトステイ事業	要保護児童のショートステイ トワイライトステイ受け入れ	本園
養護老人ホーム 松の寮	ボランティア活動	シルバーボランティアの受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	職場体験	職場体験の受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	多目的ホール開放	地域交流の場の提供 社会貢献	多目的ホール
	生計困窮者に対する相談援助	* 生計困窮や様々な生活課題を抱える人々に対し、相談員Ⅷ（コミュニティソーシャ	地域

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
		ルワーカー「CSW」が市町村社会福祉協議会民生委員等と連携・協働しながら自立に向けた支援を行う ＊経済的援助（現物給付）の実施。公的制度や福祉サービス等による支援が受けられず、逼迫した生活困窮状況にあり、他に支援する手段がなく支援の実施により一定の生活の安定が見込める場合、社会福祉法人の施設長の決定により 10 万円を限度として「経済的援助」（現物支給）による支援を行う	
養護老人ホーム 紅葉寮	行事・バザーの開催	地域老人会をクリスマス会に招き、交流してニーズ等を把握する。 地域住民に開放し、相談しやすい関係の構築を図る	施設
	実習生の受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	施設
	クラブ・体操への招待	地域の高齢者を対象にクラブや健康体操へ招待し生きがいづくり、介護予防に努める。	施設
	災害時に備えた地域のコミュニティづくり	地域の防災訓練に参加し、地域住民と連携した防災体制の構築を図る。 備蓄食品の相互支援体制への加入	北中公民館
聖ヨゼフ寮	山梨ダルク受け入れ	園庭清掃・小作業	園庭・園内
	災害時の相互協力	地域住民との総合訓練	園庭・集会室
	ふれあい喫茶の開催	地域との連携強化	食堂・集会室
	契約入所	独居生活困難者住居提供	施設居室
ケアハウス かおり	地域の関係者とのネットワークづくり	地域の種々の研修や会議に参加し、ネットワークを構築する	開催事業所 当施設
	『こども 110 番の家』への協力	地域の子供たちを守り育てるために、三重小学校育友会の『こども 110 番の家』事業に協力する	施設・地域
	実習生の受け入れ	実習生や研修生等の受け入れによる福祉人材の育成	施設
ドンボスコ 保育園（宮崎）	実習生の受け入れ	実習生やインターンシップ研修生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	図書の貸出	図書コーナーでの絵本の貸出	本園
	園庭開放	（土）午前中の園庭開放	本園
	子育て相談	乳児の病気や育児、離乳食等、特別支援についての看護師・保育士への相談	本園
	地域交流	高齢者施設（3 回）地域の盆踊り・運動会 敬老会・コミセン祭りへの参加	各施設・場所
	美化活動	いつも散歩している遊歩道の清掃	遊歩道・近隣

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
		近隣の美化活動を通しての地域貢献	
	エコを通しての地域活動	段ボール・古紙・ペットボトルキャップ・廃油の回収。活動内容の掲示や園だよりでの報告	掲示板 回覧板
	子育て支援	様々な発信・子育て支援活動のポスター掲示により、『身体測定』『手形』『小さなお話し会』等の地域の子育て支援を実施。 0歳児の保育参観時に計画中	本園
ドンボスコ 保育園（松本）	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	本園
	一時預かり保育事業	地域の子育て支援	
	職場体験学習の受け入れ	福祉人材の育成	
	緊急災害の避難場所	災害協力	
かおり保育園	保育実習	保育士養成校からの依頼を受け実施。学生の指導を行う。	各年齢クラス
	中学生職場体験受け入れ	多摩市内の中学校から2年生の生徒を受け入れ。子どもと遊んだり保育士の手伝い	各年齢クラス
	ボランティア	夏休み期間を利用し保育の手伝いをしてもらう	本園
	ひなたぼっこ	地域子育て支援として未就園児の親子を対象に歌や絵本、ふれあい遊び、制作を行うイベント	本園ホール
	離乳食試食会	0歳児とその親子対象。月齢ごとの形態に合わせて提供し、相談に対してアドバイスも行う	本園ホール
	園庭開放	毎週火曜日、木曜日の午前中に実施。園児や職員とも交流を行う	本園園庭
聖アンナの園	各種ボランティア・実習生の受け入れ	職場体験や実習生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	赤い羽根募金活動	ゆり組・ばら組の募金活動	大船駅東口
	ハビネス保育室との交流	運動会・1日動物村・クリスマス会のリハール・観劇への招待	本園
	各行事への招待	近隣の人たちや知人を行事に変更	本園
	環境整備	年長と一緒に道路の掃除	
	園庭開放	掲示にて開放のお知らせ・遊具の提供	園庭
	子育て相談	見学者への案内と説明・子育てについての相談	本園
笠利聖母保育園	実習生の受け入れ	実習生・体験学習・地域施設学習受け入れ等による福祉人材育成	各クラス
	一時保育・短時間保育	家庭のニーズに合わせ必要時間契約の中で乳幼児を預かる子育て支援	各クラス
	ボランティアの受け入れ	申請者の時間・内容を確認し、年齢・体力に見合った仕事内容で協力頂く。	園舎内外

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	災害時避難所指定	奄美市の要請に応じ、災害時の避難受け入れ所として施設を開放する。 〔笠利の家グループホームと提携を結び、保育室の一部屋提供する〕	必要スペース
	児童の遊び場所・情報開示	保育の中で遊びに行った場所の環境や子ども達の遊びの様子など SNS で発信し、保護者や未就園児保護者に知らせる。	SNS
	未就園児のための園庭開放	未就園児の遊び場として、園庭開放の日を設け自由に遊んでもらう。又、保育を覗いてもらうことで、保育の透明性を図る。	園庭
めぐみの聖母 保育園	実習生受け入れ	実習や研修等の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	一時預かり保育	保育園利用者以外で保育が利用できない時に支援する	
	小学校との連携	授業参観や年長児の運動会参加等	小学校
	地域との交流	行事に招待する	本園
	市町村関係機関との情報共有	専門機関への相談、情報等を保護者へ提供	本園
聖心保育園	一時預か	一時的に保育が必要な子どもの保育	本園
	り保育		
	園庭開放	地域の親子の園庭利用とその案内・相談	
	家庭支援	こども福祉課との連携による園児の家庭支援	
	実習生の受け入れ	実習生、中高生の職場体験等受け入れ	
	こども 110 番のいえ	こどもの緊急避難所的な役割（保護・連絡）	